



今年の2年生は、「神奈川の異文化理解、国際協力の現場を知る」7つのフィールドワークの中から選んで参加しました。

**7月28日(火)「鶴見多文化ウォーク」** 鶴見で外国につながる子どもの学習支援を行っているNPO「ABCジャパン」を訪問し、ネパール、中国、バングラデシュなどから来た子どもたちと交流をしました。午後からは鶴見区国際交流ラウンジで鶴見の多文化の状況について学びました。



ABCの事務所で、各国から来た生徒からのプレゼンの後、私たちは国際についても紹介し、しばし自己紹介タイム。



鶴見のダンスフロアをお借りして、先生を招いてみんなでサンバを学びました！先生のテンションに乗せられて、みんなノリノリ！

鶴見の町を歩きながら、レストランへ向かいます。食料品店も兼ねたレストランです。

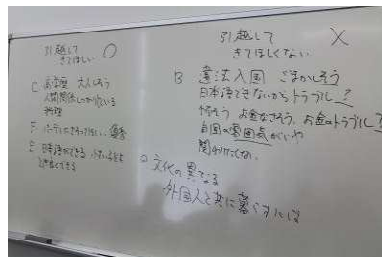


ビュッフェスタイルでブラジル料理を堪能！  
フェイジョアーダ（豆と肉の煮物）なども！

鶴見区国際交流ラウンジへ。館長さん自ら説明してくださいました。  
鶴見区は横浜市の区の中で2番目に外国人の多い区だそうです。

## 7月29日(水)北上飯田保育園訪問

神奈川県には多くの外国の方が住んでいますが、横浜市泉区、大和市をまたいだ「いちよう団地」にも多くの方が住んでおり、この北上飯田保育園には約8割が外国につながる園児だそうです。昼食にはベトナム料理も堪能しました。



まず多文化についてのワークショップで多文化共生について考えました。文化の異なる隣人と生活していくためには？



いちよう団地の標識や看板などには中国語、ベトナム語などがあふれています。

途中に寄ったベトナム食料品店。



(左) ベトナム料理店「サイゴン」生春巻きを始め、本場の料理に舌鼓！  
(中) 園児と交流する前には本間園長先生から保育園の説明をしていただきました。  
(右) 園児の出身国の国旗が貼られています。



国際語科は硬式野球部を大いに盛り上げました！（7月14日）1学年の学年応援に、国際語科1年生も参加しました。今年の硬式野球部は残念ながらベスト8に終わりましたが、みんなにとっていい経験になりました。